

2014年8月8日

報道関係各位

イオンモール株式会社

ベトナム社会主義共和国で日系企業初！
マスターリース事業会社設立について

イオンモール株式会社（以下、当社）は、ベトナム社会主義共和国（以下、ベトナム）ビンズオン省において、マスターリース事業をおこなうための現地法人 AEONMALL BINH DUONG COMPANY LIMITED を設立、この度日系企業で初となるベトナムでのマスターリースライセンスを取得いたしました。

本ライセンスの取得に伴い2014年11月開業予定のイオンモールビンズオンキャンナリーをマスターリース受託、運営してまいります。

尚、イオン1号店、「イオンモール タンフーセラドン」(AEON MALL Tan Phu Celadon)は本年1月11日（土）のグランドオープン以降、おかげさまで8月末には来場客数が累計で900万人を超える見込みとなりました。

当社は日本国内で培ってきたショッピングモールの開発ノウハウを活かし、ベトナムの皆さまに新しいライフスタイルの提案、高感度な情報発信、そして地域の皆さまが楽しめるエンターテインメント空間を持った、地域の交流拠点としての場をご提供するとともに、今後もモール開発を積極的におこなうことで、多店舗展開に向けた更なる運営、管理ノウハウの収集、事業基盤を構築してまいります。

■ 会社概要

会社名 : AEONMALL BINH DUONG COMPANY LIMITED

設立 : 2014年7月

代表者 : 小西 幸夫

所在地 : ベトナム ビンズオン省

資本金 : 52,590,000,000 ベトナムドン（日本円換算 約2億5,500万円）

事業内容 : ベトナム ビンズオン省におけるマスターリース物件の運営